

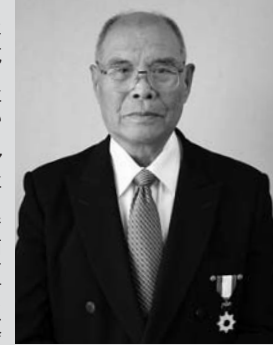
不断の努力と永年の
功績が認められ

※年齢は平成24年7月1日現在



旭日双光章
小野寺 秀生さん
(石越町・79歳)

昭和54年4月に石越町議会議員に当選して以来、平成15年4月までの24年間、地方自治の発展に貢献されました。平成11年5月から13年12月までは石越町議会議長として、円滑な議会運営に尽力されました。



旭日単光章
菅原 慶志さん
(南方町・81歳)

平成6年から17年まで南方商工会会長、平成17年から21年まで登米みなみ商工会会長、また、平成13年から21年までは宮城県商工会連合会副会長を務められ、地域産業の活性化や地域振興に尽力されました。



瑞宝双光章
三浦 幸司さん
(中田町・69歳)

昭和47年に登米地区消防事務組合消防吏員を拝命。平成13年からは登米地域広域行政事務組合消防本部次長として地域防災に尽力されました。平成10年には消防庁長官より永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
後藤 悦雄さん
(登米町・70歳)

昭和46年に登米地区消防事務組合消防吏員を拝命。平成12年からは登米地域広域行政事務組合消防本部次長として地域防災に尽力されました。平成13年には消防庁長官より永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
佐々木 章一さん
(豊里町・70歳)

昭和42年に豊里町消防団に入団。平成19年に登米市豊里町消防団副団長、同年登米市消防団副団長として地域防災に尽力されました。平成15年には消防庁長官より永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
佐藤 榮一さん
(米山町・70歳)

昭和42年に米山町消防団に入団。平成12年に米山町消防団副団長、17年からは登米市米山町消防団副団長として地域防災に尽力されました。平成13年には消防庁長官より永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
佐藤 勝信さん
(石越町・70歳)

昭和34年に石越町消防団に入団。平成10年に石越町消防団分団長、19年からは登米市消防団副団長として地域防災に尽力されました。平成13年には消防庁長官より永年勤続功労章を受章されています。



藍綬褒章
佐々木 信男さん
(中田町・84歳)

昭和26年に宮城県農業基本調査に従事して以来、39年間統計調査員として尽力されました。平成21年には統計功労として総務大臣より、22年には、農林業センサス功労として農林水産大臣より表彰されています。

いつも いきいき

健康フェスティバルを開催



「めざせ！体力年齢マイナス5歳！」自宅でも簡単にできる有酸素運動を学びました



父の意志を最期まで尊重し、自分らしく生きることを大切さを語る東ちずるさん

登米祝祭劇場を会場に5月26日に『第6回市民生き生きフェスティバル』が行われました。
「つながろう人と人 絆社会く見つめよう 地域の福祉力」をテーマにさまざまなコーナーが設けられ、多くの高齢者や親子連れでにぎわいました。

記念講演では、東ちずるさんを講師に招き、「心豊かに自分らしく生きる」と題して講演が行われました。番組を通して知り合った白血病の少年の話や亡くなった父親の意志を尊重しながら看病したことなどの体験談を交えた話に、会場にいる皆さんは聞き入っていました。

ふるさとへの思い深める

在京町人会連絡協議会で総会



総会に出席した各地区町人会の代表の皆さんと市の関係者

登米市出身で関東に在住する方々で組織する在京町人会の連絡協議会で、5月25日に総会が開催されました。会場は東京都内にある東天紅上野店。市からは布施孝尚市長をはじめ6人が出席し、懇親を深めました。
総会では任期満了に伴う役員改選が行われ、会長には遠藤誠幸さん（関東地区南方町人会）が再任。副会長には菊地拓朗さん（東京中田会）、横川祐喜さん（東京迫会）が選任されました。

情報交換会では各町人会の近況報告が行われ、市からは東日本大震災からの復興状況や企業の新規立地などについて報告しました。